



かけはし



基本方針
7つのあい

知りあい
つながりあい
みとめあい
そだてあい
ささえあい
見守りあい
助けあい



ネットワーク作り

地域の見守り活動



支えあうおにぎりづくりふえふき

《特集》コロナ禍での社協の取り組み ~地域の変化と対応~

詳しくはP6~P9



熱中症予防の啓発

地域活動の支援



新生活様式に合わせた地域づくり

目次

- P2 ▶▶ ●平成31年度 事業報告、決算報告
- P3 ▶▶ ●善意の寄付・寄贈の御礼 ●ホームヘルパーのほっこり話
- P4 ▶▶ ●第13回笛吹市社会福祉大会のご案内
●チャリティーゴルフ大会中止のご報告
●令和2年度 まつり等中止のお知らせ
- P5 ▶▶ ●第4次地域福祉活動計画 策定メンバー募集のお知らせ
●職員募集

- P6 P7 P8 P9 ▶▶ ●**特集** ● コロナ禍での社協の取り組み（見守り活動・支えあうおにぎりづくり 熱中症予防の啓発活動など）
- P10 ▶▶ ●市民後見人活動の紹介
- P11 ▶▶ ●赤い羽根共同募金について
- P12 ▶▶ ●スマイルいちのみや開設しました！



発行 社会福祉法人 笛吹市社会福祉協議会

住所/〒406-0822 笛吹市八代町南 917 電話/055-265-5182 FAX/055-265-5183

発行責任者：社会福祉法人 笛吹市社会福祉協議会 会長 早河正弘 広報「かけはし」には、赤い羽根共同募金の配分金が活用されています。

平成31年度

事業報告

地域福祉を取り巻く環境が大きく変化を遂げる中で、笛吹市社会福祉協議会(以下、社協)は合併以来、「こんなまちであつたらいいな 安心して暮らせる幸せあふれるまちづくり」を基本理念として、第3次地域福祉活動計画を策定し地域福祉の推進に取り組んできました。テーマは「7つの地域あり みんなでいっしょにつくる共生のまち」で、基本的視点は「住民が主役」です。子どもから高齢者まで、障がいがある人もない人も、誰もが住み慣れた地域で住み慣れた自宅できいきと自立した生活を送れることを目指し、各事業を通して共に支え合い助け合う社会の実現にむけて、各町の地域福祉推進委員会と連携して取り組んできました。

さて、平成31年度は、社協として初めて自前の施設を建設しました。建築までには各部署の代表による「いちのみやプロジェクト」を立ち上げて設計に反映させました。昨年5月には、施設の愛称を住民の皆様、教育委員会の協力のもと市内の児童・生徒から募集し、理事会で「スマイルいちのみや」

に決定させていただきました。ご利用者の笑顔、地域の方々の笑顔、職員の笑顔があふれる施設づくりに向けて役員一丸となって5月1日の開所の準備を進めています。皆様には、是非お越しいただきますよう心よりお待ちしております。

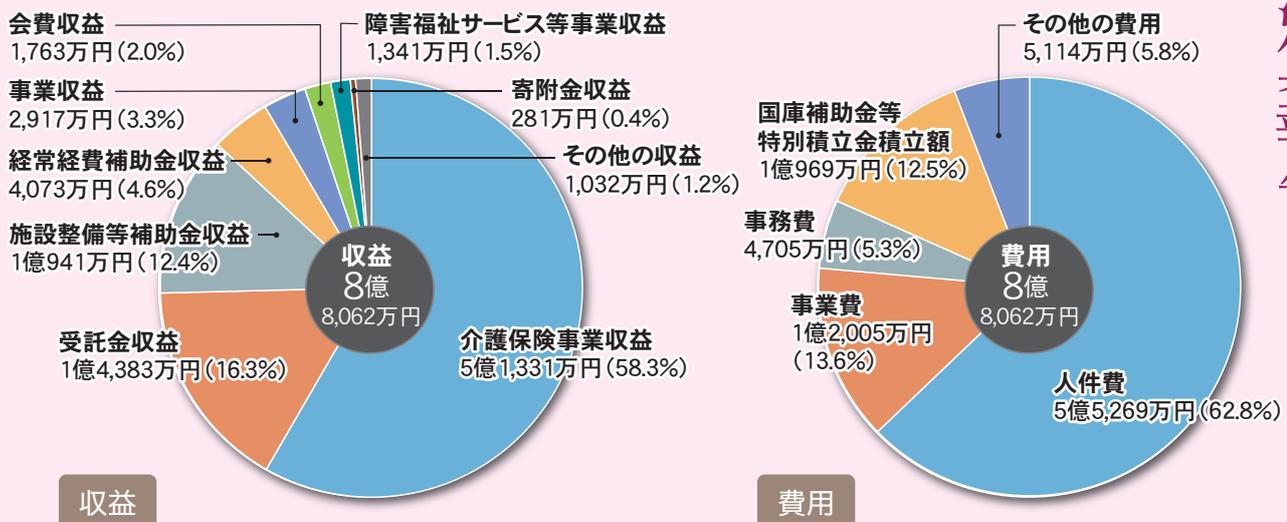
年度末から猛威を振るつた新型コロナウイルス感染症の緊急対応として、小中学校の休校を受けて3月11日から、市の協力のもと「支えあうおにぎりづくりふえふき」を実施し、延べ1712食を希望する18歳以下の子ども達に配布しました。多くのボランティアのご協力と多くの皆様からのご寄付に心より感謝申し上げます。また、長期対応としてはこれまで継続してきた、うがい手洗いとマスクの着用のインフルエンザの感染症対策に加えて、検温と手指の消毒の徹底、清掃時の館内の消毒等を実施しています。3月末からは、コロナ対応の緊急小口資金・総合支援資金の特例貸付対応窓口として受け付けをしています。

今年度は、スマイルいちのみやの建設という大事業を成し遂げた一年でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の対応が求められる中で、ご利用者の感染防止と職員の感染防止に対応をする緊張の中で1年を終えました。

令和2年3月31日

平成31年度

決算報告



※ 内部取引である「事業区分間繰入金収益・費用」、「サービス区分間繰入金収益・費用」は除いて表記しています。

※ 「施設整備等補助金収益」及び「国庫補助金等特別積立金積立額」の中には、スマイルいちのみや建設にあたり申請した山梨県障害児(者)施設整備費補助金1億941万円を含みます。

※ 「その他の費用」の中には、当期活動増減差額1,539万円を含みます。

善意の寄付・寄贈の御礼

※順不同になります(4月~9月)

助けあい

アピタ石和店 様 [石和]
>社会福祉事業の振興のため
✿6,620円
生活雑貨一式

マルハン石和店 様 [石和]
>地域福祉推進のため
✿お菓子段ボール3箱

株式会社SPC 様 [石和]
>感染症予防のため
✿マスク4箱

望月治徳 様 [石和]
>福祉の支援を必要としている方
・福祉従事者のため
✿ブラックシリカ350個

加々美恭子 様 [石和]
>訪問介護のため
✿オムツ3袋
おしりふき3袋

加賀美路子 様 [石和]
>必要とされる方へ
✿マスク456枚

株式会社クレスト 様 [石和]
>福祉従事者のため
✿強アルカリ電解水10ℓ×10本、500ml×3本

石和地区民生委員
児童委員協議会様 様 [石和]
>社会福祉のため
✿5,000円

株式会社立沢化成 様 [御坂]
>地域福祉のため
✿フェイスシールド10個
消毒液ポンプスタンド1台

株式会社佐野緑化土木 様 [一宮]
>スマイルいちのみやのため
✿植栽樹木71本

早河正弘 様 [一宮]
>地域福祉推進のため
✿100,000円
タオル800枚
壁掛け時計2台
置き時計1台

志峯会 様 [一宮]
>社会福祉のため
✿10,000円

渡辺みどり 様 [八代]
>地域福祉のため
✿10,000円、マスク2箱

滝沢守 様 [八代]
>地域福祉推進のため
✿100,000円

雨宮隆 様 [八代]
>地域福祉推進のため
✿100,000円

飯田三郎 様 [八代]
>地域福祉推進のため
✿10,000円

いきいき活動カラオケ 様 [春日居]
>地域福祉のため
✿41,491円

市川友治郎 様 [春日居]
>地域福祉推進のため
✿石鹸283点、ボディソープ10個、シャンプー1個、
リンス1個、シート5枚、カーペットカバー1枚、
布団カバー3枚

昭和建設工業株式会社 様 [甲府市]
>スマイルいちのみやのために
✿車椅子1台

宮川真有 様 [山梨市]
>コロナ対策のために
✿マスク6箱

株式会社サンカイゴ 様 [中央市]
>スマイルいちのみやのために
✿車椅子1台

他にも次のようなご寄付をいただきました。(匿名希望)

- ✿ タオル60枚 20,000円
- ✿ タオル100枚 30,000円
- ✿ お米5kg 2袋 88,035円
- ✿ 長座布団6枚セット 100,000円
- ✿ CD、DVD
- ✿ ルームマーチプロ1台、コアトレーナー1台
- ✿ 経口補水液 OS-1 500ml46箱、280ml6箱、ゼリー34箱

皆さまからお寄せいただいた寄付・寄贈は
笛吹市の福祉のために活用されています。
皆さまの温かいご協力ありがとうございます。

「安心して暮らせる幸せあふれるまちづくり」の実現を あなたの寄付で応援してください

お問い合わせ先

本 所 TEL.055-265-5182 石和地域事務所 TEL.055-262-1267
御坂地域事務所 TEL.055-287-7355 一宮地域事務所 TEL.0553-47-2288
八代地域事務所 TEL.055-265-2240 境川地域事務所 TEL.055-266-5911
春日居地域事務所 TEL.0553-26-3667 芦川地域事務所 TEL.055-298-2170

笛吹社協では、個人の方、企業や団体からのご寄付を本所及び各地域事務所において常時受け付けています。お寄せいただいたご寄付は、地域福祉活動に活用させていただきます。地域や事業所を指定することや、使い道を指定する「指定寄付」も受け付けておりますので、ご寄付が有効に活用されるようにご相談に乗らせていただきます。

ホームヘルパーのほっこり話



みとめあい

ささえあい

ヘルパーは介護保険法のサービスを提供しています。しかし、地域で安心して利用者さんが暮らしていくためには制度では補いきれない日頃のゴミ出しや、見守りや声掛けによる安否確認など、地域の方々に支えていただいています。私たちヘルパーも利用者さんもいつも心から感謝しています。家族と同居しているAさんはこれまで得意だった料理が、年齢が進むにつれ、物忘れが多くなり、焦がしてしまったり、味付けが上手くできなかつたりで、すっかり気持ちが落ち込んでいました。「家族に美味しいごはんを作ってあげたい…」そんな思いをかなえるために、ヘルパーと一緒に調理し、後日、家族が見守る中で肉じゃがを作ることができました。家族から、おいしいと言ってもらえたことがとてもうれしかったそうです。私たちの事業所では30~70代の幅広いヘルパーが活躍しており、利用者さんの夢や希望がかなう生活が送れるように、地域の皆さんにもご協力をいただきながら支援を行っていきます。

【お問い合わせ先】
笛吹市社会福祉協議会訪問介護事業所 TEL: 055-265-5233

事業の中止と規模縮小のお知らせ

第13回 笛吹市社会福祉大会

日時 令和3年2月4日(木) 13:30～

会場 八代福祉センター
〒406-0822 笛吹市八代町南 326-1

内容 表彰状授与、感謝状贈呈

(表彰状：社会福祉活動功労賞、活動ボランティア活動功労賞、ボランティア活動奨励賞)
(感謝状：職員感謝状、金品感謝状、笛吹市社会福祉協議会特別感謝状)

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、これまで多くの方にご参加いただいていた基調講演・シンポジウムの実施は見送ることとなりました。
今後も「誰もが住みやすい地域づくり」に向けて活動を継続して参りますので、みなさまのご理解とご協力よろしくお願いいたします。



第12回大会の様子



笛吹市社会福祉 チャリティーゴルフ大会中止のご報告

このたび新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様と、感染拡大により生活に影響を受けている地域の皆様に、心よりお見舞いを申し上げます。例年9月に開催しております『笛吹市社会福祉チャリティーゴルフ大会』につきましては、実行委員会で審議した結果、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点と参加者の健康と安全を考慮し、今年度の開催を中止させていただくこととなりました。実行委員会及び職員一同、開催にむけて準備をしましたが、想定を上回る緊急事態に苦渋の決断をせざるを得ない状況となり、ご後援・ご協賛をいただいております企業様、ご参加を楽しみにしていた市内の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますことを深くお詫び申し上げます。

来年度は開催できることを心から祈りながら、実行委員会及び職員一同より一層尽力して参りますので、何卒よろしくお願いいたします。

[笛吹市社会福祉チャリティーゴルフ大会実行委員会]



第5回大会の様子

令和2年度 まつり等中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大を受け、各町の実行委員会で検討した結果、市民の皆様の健康と安全を考慮し、今年度の各地域の福祉まつりを中止することといたしましたのでお知らせいたします。ご理解の程よろしくお願いいたします。
[笛吹市社会福祉協議会]

中止のまつり一覧

- ・石和福祉健康まつり
- ・みさか福祉健康まつり
- ・いちのみや絆まつり
- ・八代ふれあい祭り
- ・春日居ボランティアまつり
- ・芦川ボランティアまつり
- ・ほかほか祭り



いちのみや絆まつり



石和福祉健康まつり

昨年のまつりの様子

住民の皆さんの想い・声をかたちにする地域づくり 第4次笛吹市地域福祉活動計画づくりに参加しませんか？

第4次笛吹市地域福祉活動計画策定メンバー募集!!

こんなまちであつたらいいな 安心して暮らせる幸せあふれるまちづくり

『地域福祉活動計画』とは、地域の数々の課題について、行政、住民の皆さま、社協等がそれぞれどのような活動（行動）ができるのか考え、解決方法を整理したものです。この計画は笛吹市の「地域福祉計画」と連動しています。

ホームページで
確認できます！



http://www.fuefuki-shakyo.or.jp/welfare_plan3/
第3次笛吹市地域福祉活動計画
(平成29年策定)

- 募集人員：5人※応募者多数の場合は、総合的に考慮して選考し、決定します。
- 募集対象：笛吹市民で地域福祉活動計画策定に意欲的に参加することが可能な方
- 募集期間：～令和2年12月末まで
- 会議の開催：年2回程度（令和3年4月1日～令和4年3月31日 平日の午後2時間程度）
- 役割・活動：「第4次地域福祉活動計画」策定作業にあたり住民の皆様の声を計画に反映していただきます。

【お申込み・お問い合わせ先】

社会福祉法人笛吹市社会福祉協議会 総務課（本所）担当：猪狩 TEL: 055-265-5182
メールアドレス soumu04@fuefuki-shakyo.or.jp



令和3年度 社会福祉法人 笛吹市社会福祉協議会

正規職員募集

社会福祉士 2名

介護福祉士 2名

社会福祉士

- ・地域福祉に関する理解と創造力・企画力・実践力のある方
- ・地域づくりの推進に興味のある方

介護福祉士

- ・高齢者介護に意欲のある方

【受付資格】

受験資格（年齢等）については、採用試験要項をご確認ください。

【申込方法】

採用試験申込書は、本会総務課または、本会ホームページより入手してください。

☆当会所定の履歴書を使用。詳細は、今後ホームページに掲載します。

ホームページを
チェック!!



そしてこれから
(6ページへ続く)

休業要請が
徐々に解除される中
活動の仕方を模索

6月~

緊急事態宣言が解除された後も
外出自粛が長引き、感染者も
じわじわと増えている状況が続く。

4月~5月

山梨の緊急事態宣言が出され、
地域における様々な活動の機会が
感染拡大防止のために制限された。

3月

新型コロナウイルスによる感染防止を目的とした
臨時休校要請が出され、市内の小中学校、高等学
校が休校となった。

安心して生活するための ネットワークづくり



相談者の状況に応じて必要な支援につな
がれるように、様々な支援の情報提供や関
係機関との連携を行っています。



皆様から温かいご寄付をいただきました! ※順不同になります

- | | | | |
|--|--------------------------|---------------------------------|--|
| 株式会社飯塚工業 様 [御坂] >お米 30kg・海苔箱詰め 5箱 | 加々美恭子 様 [石和] >お米 25kg | 宮澤黎夫 様 [境川] >20,000円 | 匿名希望 >お米 10kg・梅干し 1瓶 ニトリル手袋 1箱 除菌ウェットティッシュ 1箱 |
| 有限会社三枝建設 ラッキーホーム 様 [御坂] >20,000円 | 渡辺みどり 様 [八代] >10,000円 | 中芦川 ひまわり会 様 [芦川] >20,000円 | 匿名希望 >海苔 14袋 塩昆布 5袋 梅干し 2パック |
| 生活協同組合 パルシステム山梨 様 [一宮] >海苔 8パック | 小林ゆき江 様 [八代] >お米 5kg | 早河正弘 様 [一宮] >20,000円 | 匿名希望 >10,000円 |
| 匿名希望 >お米 50kg | 小林真由美 様 [八代] >10,000円 | | 匿名希望 >10,000円 |

ご協力いただき
ありがとうございました。

コロナによる生活福祉資金の特例貸付

3月~12月

新型コロナウイルスの影響を受け、休業や失業等により生活が困窮して
いる世帯に向けた緊急小口資金、総合支援資金の特例貸付を行っています。

令和2年3月~10月第1週までの間で、緊急小口資金822件、総合支援資金454件
の受付をしました。60歳以上の方が全体の約27%、外国籍の方が約14%でした。

相談に訪れた方の中でも、高齢者世帯、外国籍世帯、ひとり親世帯の方々など、
支援者がいなかったり、必要な情報にたどりつきにくい方がいる実情
が見えてきました。

「支えあう おにぎりづくりふえふき」

3月~4月

臨時の休校により、日中子どもだけで食事
をしたり、隣近所からの子どもの見守りが希
薄になるなどの理由により、子ども達の昼食
のサポートを目的におにぎりづくりを実施し
ました。



おにぎり
おいしかったよ
子どもたちより

給食がなく、食費が
掛かるので、おにぎり
だけでも助かりました
保護者より

調理と配達ボランティア 延べ78名の協力を得て、71名の子どもたちに、
1,072個のおにぎりを届けました。



地域における見守り活動

見守りの継続と地域活動の支援

外出自粛が長引き、新しい生活様式が出される中で、「人と会う機会がなくて寂しい。会って話を
したい。」「家にばかりいると体がなまってきちゃう。」という声が各地域で多く聞かれるようになっ
てきました。見守り活動を継続しながら、このような不安の声を解消するために、できることを地
域の方と一緒に考え、活動の支援を行っています。

各地区の取り組み① 介護予防支援

自宅できる介護予防の
一つとして、脳トレや体
操などのチラシを訪問し
ながらお配りしました。



各地区の取り組み② サロン活動支援

感染症予防対策を講じな
がら、屋外(共撰所)で青
空サロンを開催しました。



各地区の取り組み③ ボランティア活動支援

非接触式体温計の貸出、感染症予防の
ガイドライン提示等を行いながら、ボ
ランティア体験事業を実施しました。



熱中症の予防啓発活動

6月~8月

関係機関にもご協力をいただく中で、
独居高齢者や高齢・障がい者世帯等
に対し、コロナによる生活への影響が出ていな
いか等の確認もしながら、熱中症予防の注意
喚起を行いました。



「特に変わらず生活しているよ」という声
も聞かれましたが、「コロナが怖くて外出す
るのを控えているから、人と話す機会が
減った」という気になる声もでてきました。

民生委員や地域の方と 連携しながらの見守り

3月~

緊急事態宣言が出され、解除後も外出自
粛が続く中で「外出や人と話す機会が
減るなど地域とのつながりが希薄になっ
ていないか、体調に変化はないか、困り事
はないか」などを把握するため、電話や訪問
による見守りを実施しました。

ネットワークによる見守り

見守りネットワーク事業所(タクシー会
社や郵便局等、地域の見守りの協定を結ん
でいる事業所)から「痩せてきて元気が
ない方がいる」などの相談を受け訪問する
など、重層的な見守りができるしくみづく
りも行っています。

個を支える取り組み

地域を支える取り組み

ひとりひとりの心がけが感染拡大を防ぐ 心がけたい新しい生活様式 ~冬の感染予防を再確認~



社協も感染対策を徹底して行っています。

守っていますか？ 3密を避けること



密集



密閉



密接

手洗いの5つのタイミング



公共の場所から帰った時



咳やくしゃみ鼻をかんだ時



ご飯を食べる前と後！



病気の人へのケアをした時



外にあるものに触った時

正しい手の洗い方

・爪は短く切っておきましょう。・時計や指輪は外して置きましょう



1 流水で良く手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。



2 手の甲をのぼすようにこすります。



3 指先・爪の間を洗います。



4 指の間を洗います。



5 親指と手のひらをねじり洗います。



6 手首も忘れずに洗います。

厚生労働省ホームページより抜粋

今年の冬もしっかり予防して健康に過ごしましょう

継続した取り組み

冬に向けてコロナやインフルエンザの感染拡大を防ぐ為の準備をして助け合える地域づくりを行う。

これから

新しい生活様式に合わせた地域づくりの実践

例1 こんな小さな交流の形 ~工夫を楽しもう~



毎年一人暮らし高齢者の交流会をしていたけど、中止になってしまった。

例えばご自宅にお弁当をお届けすることで、3密を避けた交流の機会を作ってみよう！

例2 気になる人の安否確認 ~離れていてもつながれる~

様々な行事が中止となり、人と話す機会がなくなってしまった…。

顔を合わせなくても出来る、つながりづくりを考えてみよう…。例えば電話や手紙による安否確認。

例3 こんなボランティアの活動 ~今できることを~

3密を避けることで今までしていたボランティアの活動がなくなってしまった

- ・ボランティアが訪問して少人数の体操教室を開催してみよう
- ・マスク作りなど得意なことで感染予防に役立ててもらおう！

今までどおりにいかないけど、今だからできることはありませんか？
新しい助け合いや社会参加の形を一緒に考えていきましょう。

ご連絡は、各町の地域事務所へお願いします。

お問い合わせ先 地域で気づいたことがあったらお気軽にご連絡ください！

- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| 本所 TEL.055-265-5182 | 石和地域事務所 TEL.055-262-1267 |
| 御坂地域事務所 TEL.055-287-7355 | 一宮地域事務所 TEL.0553-47-2288 |
| 八代地域事務所 TEL.055-265-2240 | 境川地域事務所 TEL.055-266-5911 |
| 春日居地域事務所 TEL.0553-26-3667 | 芦川地域事務所 TEL.055-298-2170 |

市民後見人活動の紹介

つながりあい

みとめあい

ささえあい

見守りあい

認知症や精神障がいなどによって、支援を必要としている人が年々増加しているなか、市民後見人の活動に期待が寄せられています。

親族や、弁護士・司法書士・社会福祉士などの専門職が後見人になることが一般的ですが、地域の身近な存在として、養成講座を修了した地域住民の方も後見人になることができます。現在、市民後見人として活動中の皆さんは、それぞれの人生経験を活かしながら、ご本人の生活に寄り添う後見人として活躍されています。ご興味のある方は下記お問い合わせ先までぜひお気軽にご連絡ください。



市民後見人Kさん

成年後見制度とは

認知症、精神障がいなどによって、自分で十分な判断をすることが出来ない方の権利や財産を守り、法的に支援するための制度です。

市民後見人とは

親族や専門職以外の一般の市民による後見人のことを言います。

どんな活動をするのか

- 定期的な訪問による見守り
- 生活費の払い出しや本人への受け渡し
- 各種サービスの契約の代理
- 通帳、印鑑、書類などの保管



市民後見人Fさん

市民後見人の強み

市民後見人は、支援を必要とする人の近くにお住まいの方の中から選ばれます。支援を必要とする人が相談したい時や困った時に、きめ細やかな支援を行うことができます。また、その地域の特性を把握していることも市民後見人の強みと言えます。

市民後見人活動のやりがい

- ・ 社会貢献、他者貢献を通じて、誰かの役に立つ喜びを感じることが出来ます。
- ・ 様々な支援者とつながれるので色々な出会いがあり、世界が広がります。
- ・ 多岐に渡る支援を行うので、年金や介護のことなど、ご自身の人生にとっても役に立つ知識を得ることが出来ます。



市民後見人Kさん

社協によるバックアップ体制



市民後見人は単独での活動ではなく、社協の支援を受けながら後見人活動を行います。不安なことや困ったことがあったらすぐに社協の専門職に相談が出来ます。また、定期的に市民後見人同士のミーティングも開催しているので、参加者同士で情報交換をしたり、よりよい活動に必要な話し合いもしています。このようなサポートにより、不安なく仲間と一緒に楽しんで活動することができます。

お問い合わせ先：社協・後見センターふえふき TEL 055-265-5182



じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金

助けあい

のご協力をお願いします。

今年で74回目を迎える赤い羽根共同募金運動が、10月1日から3月31日まで行われます。赤い羽根共同募金運動は「じぶんの町を良くするしくみ。」として取組まれています。みなさまからお寄せいただいた募金は、誰もが住みなれた地域で、安心して暮らすことができるまちづくり支援のために活用されています。今年も皆さまの温かいご協力をお願いいたします。

昨年度の笛吹市の募金総額は、皆さまの温かいご支援とご協力により **13,158,208円** となりました。



※2019年10月募金活動の様子

～ 笛吹市では主にこのように使われています ～

今年度はコロナの影響により各種の事業は形を変えて行っています。



園児と高齢者の世代間交流



各町で開催される高齢者会食会



各町の福祉のお祭り、イベント



第12回 笛吹市社会福祉大会
笛吹市社会福祉大会の開催



公民館の備品設置や公園遊具の修繕

令和2年度募金目標額
13,575,000円

1世帯あたりの目安額って？

目標額を達成するために、1世帯あたりの目安額を設けています。笛吹市の「家庭募金」の目安額は、1世帯800円です。これは強制ではなく、あくまでも目安ですので募金額は皆さまのお気持ちでのご協力いただければ結構です。「家庭募金」は各地域の役員さんにご協力いただき募金活動を行います。

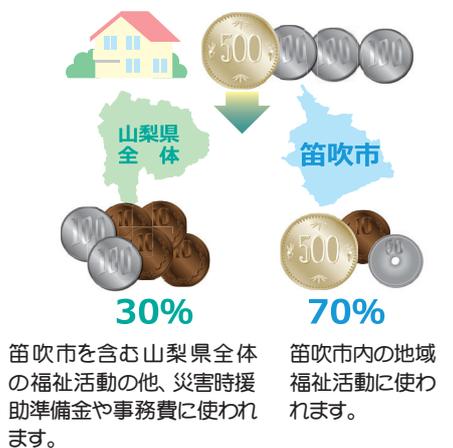


なぜ目標額があるの？

共同募金は、寄付が集まってから使い道を決める募金ではなく、あらかじめ地域の福祉を推進するための要望を受けてから募金を行う「計画募金」です。つまりそれらの事業を実施するためには、ある程度の募金額が必要になり、それが目標額となります。

今年度の要望を具体的に見てみると、笛吹市内各町で開催されているサロンや福祉まつりへの助成、公民館の備品設置、さらに、西日本豪雨などの災害時には、災害準備金を取り崩し、災害ボランティアセンターの開設などの支援をしています。

家庭募金 1世帯800円の使いみち



お問い合わせ先

山梨県共同募金会 笛吹市支会事務局 (笛吹市社会福祉協議会)

〒406-0822 笛吹市八代町南 917 TEL.055-265-5182 FAX.055-265-5183



いちのみや

開設しました！

みとめあい

ささえあい



5月1日にオープンしたばかりの「スマイルいちのみや」は介護認定を受けた高齢者が入浴支援や食事支援を受けたり、生きがい作りの場として通う『一宮通所介護事業所（デイサービス）』障がいのある方が一般就労を目指して必要な技能や知識、生活習慣を習得するための『就労継続支援B型』そして障がいのある方が入浴介助や排泄介助を受けたり創作活動等を行うなど日中を心地良く過ごすための『生活介護』の3つの事業所が同じ建物の中にある山梨県内最大級の【複合型共生施設】です！



共生型の利点である多世代交流の機会を多く持つことができます。朝の挨拶からはじまり、廊下ですれ違う際には、譲り合うなど良い関係が生まれています。（もちろんコロナ禍ですので、十分に気をつけて接しています。）

いろいろなお仕事で活躍しています!!



食とべてもみおていくしだいので！



農園の箱折りやスマイルいちのみやの館内掃除、デイサービスのシーツ交換など毎日いろいろな仕事をしています。

また地域の方からいただいた笛吹市産の果物でジャム作りをしています。ラベルもひとつひとつ手塗りをしています。是非食べてみてください。

就労継続B型 利用者Mさん

障がいのある方と高齢者 合同で夏祭りを開催



たこやきおひとつ どうぞ♪



おもちゃの金魚すくいです！

合同の夏祭りを開催しました。就労継続B型と生活介護のメンバーが仕事として、たこやきやポテト、ヨーヨー釣り等の出店を担当し、デイサービスの利用者さんに喜んでもらいました。夏祭りを一緒にやって楽しかったです。

生活介護 利用者Rさん

今後もコロナに気を付けながら、一緒に楽しめる機会を持つ予定です。デイサービス利用の皆さんも若い方のパワーをもらい、ますます元気になっていらっしやいます。

デイサービス スタッフ

複合福祉施設スマイルいちのみや

一宮通所介護事業所 TEL：0553-39-8502 一宮就労継続支援B型事業所・生活介護事業所 TEL：0553-39-8503

〒405-0076 山梨県笛吹市一宮町竹原田40 FAX：0553-39-8501